



現場事例で学ぶ スマートファクトリー 実践オンラインセミナー

工場のIoTでは、IoTを使って何を実現するのか・何を改善するのかをあらかじめ明確にする事が重要です。本セミナーでは、生産現場の主導のもと「何を・どのように実現したのか」「目的に応じてどのようなソリューションを配置したのか」について、検討のプロセスや実際の導入事例を交えて詳しく紹介します。

デモセッションでは製造装置（PLC）や後付IoTセンサーからのデータの取得・加工とデータベースへの連携処理を画面を通じて構築体験頂けます。

現場での柔軟なデータ収集方法に興味のある方はこの機会に是非御参加ください！

日時

2020年
12月18日(金)

午前の部：10:00～11:00 (終了予定)

午後の部：14:00～15:00 (終了予定)

※午前、午後は同じ内容となります

▼セミナーのお申し込みはこちらから

https://go.hulft8.com/IoT_seminar20201218



会場

オンライン開催
(Zoom)

視聴環境：PC、Mac、iPad、iPhone、Android

対象

- 製造業の現場でIoTへの取組を考えられている方
- 上層部からの指示で自動化・省力化のソリューションを探している方
- 業務改善・開発効率化を目指したい生産技術部門のエンジニアの方

参加費

無料 (事前登録制)

主催

萩原テクノソリューションズ株式会社
株式会社セゾン情報システムズ
(共同開催)

本セミナーのに関するお問い合わせ先

株式会社セゾン情報システムズ マーケティング部
e-mail : hulmkt@hulft.com

①

講演

システムエンジニアが語る 失敗しないスマートファクトリーの3つのポイントとは？

コストをかけて導入したものの使われずに終わってしまうIoTシステムから学ぶことで、失敗しないポイントが見えてきます。そんな失敗談から見える「工場IoTの成功のために必要なポイント」について、多くの製造現場でシステム構築に携わってきたエンジニアが詳しく解説します。

②

講演＋デモンストレーション

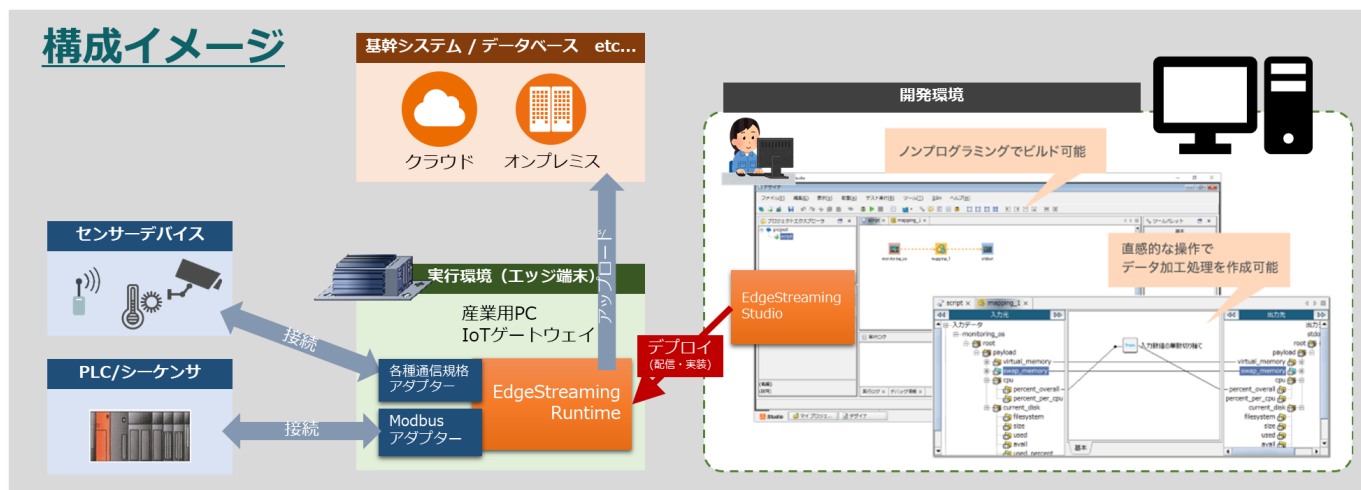
ノンプログラミングによるエッジ処理の開発 実践デモンストレーション

現場が主体となり設備データの連携・分析基盤を構築した実際の御客様のユースケースを例に、ノンプログラミング開発ツールを使った課題解決方法について、座学とデモンストレーションでわかりやすく御紹介します。

- ・ノンプログラミング開発ツールによる設備データ連携事例の紹介
- ・ノンプログラミングによるエッジ処理 実践デモンストレーション

【デモ内容（予定）】

- PLCのレジスタ情報から設備データを抽出、エッジ側で加工して上位（データベース）へ書き出し
- Bluetooth環境センサーから温湿度データを取得/加工、見える化ツール（ダッシュボード）に表示



③

質疑応答

お問い合わせ

萩原テクノソリューションズ株式会社

株式会社 セゾン情報システムズ

HULFT URL www.hulft.com e-mail info@hulft.com